公表　事業所における自己評価総括表（保育所等訪問支援）

○事業所名	印西市立子ども発達センター			
○保護者評価実施期間	2026年　1月　19日	～	2026年　2月　20日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	3	（回答者数）	1
○従業者評価実施期間	2026年　1月　19日	～	2026年　2月　20日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	20	（回答者数）	9
○訪問先施設評価実施期間	2026年　1月　19日	～	2026年　2月　20日	
○訪問先施設評価有効回答数	（対象数）	3	（回答数）	1
○事業者向け自己評価表作成日	2026年　3月　31日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	発達に関する相談の入り口となるセンターであるため、多職種との連携がとりやすい。	事前に訪問施設での利用児の様子をリサーチしている。	訪問を継続しながら、今までの振り返りを行い支援の現状、方向性を共有する。
2	自施設の児童発達支援利用児を訪問対象としているため、情報共有がしやすい。	利用児や保護者のニーズを取り入れた個別支援計画の説明と、訪問後速やかにできるだけ詳細な報告書を保護者に提供している。	
3	家族、訪問先とのやり取りのしやすさ。	園の負担にならない形でできる具体的な支援方法の提示と説明をしてる。	

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	対象を自施設の児童発達支援利用児としている。	訪問員として訪問できる人が限られる。	訪問できる人材・人員の充実。
2			
3			